

報道機関各位

発信日	令和6年3月21日	担当者名	梅根 一輝
担当課	商工振興課	電話番号	0942-85-3606

## 田口電機工業株式会社と進出協定を締結

### 鳥栖市弥生が丘に新工場を開設

事業内容	<p>田口電機工業株式会社（本社：佐賀県三養基郡基山町 代表取締役：田口 英信）と鳥栖市（市長：向門 慶人）は、鳥栖市への進出に係る「進出協定」を下記のとおり締結します。</p> <p>1.進出協定締結式</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●日時：3月28日（木曜日）10時～</li><li>●場所：鳥栖市役所 2階特別会議室</li></ul> <p>※記者説明は、進出協定締結後に同所にて行います。</p> <p>2.進出地</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●鳥栖市弥生が丘8丁目8番地 （鳥栖北部丘陵新都市 テクノセンター西側用地）</li></ul> <p>※添付「位置図」のとおり</p> <p>3.進出企業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●進出企業名：田口電機工業株式会社</li></ul> <p>※詳細は、添付「進出企業の概要」のとおり</p>
------	--

添付資料	事業計画書・位置図・進出企業の概要
------	-------------------

関連サイト	
-------	--

# 事業計画

新事業所の名称	田口電機工業株式会社 鳥栖工場				
進出地	鳥栖北部丘陵新都市 テクノセンター西側用地 (位置図のとおり)				
敷地	16,830.09 m <sup>2</sup>				
建物	当初 4270.39 m <sup>2</sup> 最終 4270.39 m <sup>2</sup>				
投資	当初	土地	650 百万円	最終	650 百万円
		建物	1,400 百万円	建物	1,400 百万円
		設備	450 百万円	設備	450 百万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車載用パワー半導体セラミックス放熱板めっき加工</li> <li>・ シンクロトロン光 X 線を利用するLIGA微細加工技術によるマイクロパーツ製造開発のための研究拠点建設</li> </ul>				
計画出荷・売上高 (年間)	当初 (令和 8 年度) 900 百万円		最終 (令和 13 年度) 1,500 百万円		
雇用計画 (人)	配 転	新規地元雇用		合 計	
		うち正社員			
	当 初 <small>令和 8 年 3 月</small>	12 名	5 名	5 名	17 名
	3 年後 <small>令和 11 年 3 月</small>	15 名	23 名	23 名	38 名
最 終 <small>令和 13 年 3 月</small>	15 名	50 名	50 名	65 名	
進出理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E V ・ H V 自動車などに使用されるパワー半導体セラミックス放熱板へのめっき加工表面処理について、世界的需要増に対応する重要なサプライチェーン対策のための新工場建設、及び生産設備増強の設備投資計画</li> <li>・ 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの放射光 X 線を利用するナノテクノロジーLIGA 微細加工技術の研究開発拠点建設、及び事業化に伴う設備投資計画</li> <li>・ 基山町の本社工場に近接地である立地条件</li> <li>・ 自然災害リスクが低い(事業継続計画(BCP)の観点)</li> </ul>				
進出年月日	令和 6 年 3 月 28 日				
建設着工時期	着工：令和 6 年 4 月 ～ 竣工：令和 8 年 2 月				
操業開始時期	令和 8 年 3 月 予定				

位置図



進出先

※国土地理院（電子国土 Web）より抜粋

## 進出企業の概要

企業名	田口電機工業株式会社
本社所在地	〒841-0201 佐賀県三養基郡基山町小倉 399
代表者	代表取締役 田口英信
資本金	30 百万円
売上高	766 百万円 (令和 5 年 5 月期)
従業員数	75 名 (令和 6 年 2 月現在)
事業内容	半導体製造装置、パワー半導体、IT・AI 関連、ロボット産業、自動車、弱電機器、建築、食品機械、医療機器、鉄鋼、造船、電力、航空宇宙産業、防衛省関連など製造業全般にわたり 50 種以上の表面処理を行っている。 めっき技術の応用としてシンクロトロン光 X 線を利用するナノテクノロジー LIGA 微細加工技術により、マイクロマシンや MEMS などに応用するマイクロパーツの製造技術を研究開発し、グローバル事業化を目指している。
事業所	本社 (工場・ナノテク微細加工研究所)